

(公印刷込)  
令和6年6月24日

各関係機関代表者 様

群馬県小児保健会会長 滝沢 琢己



令和6年度群馬県小児保健会研究集会における演題の募集について

平素から、本会の運営に対し御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

このたび、下記のとおり、本年度の研究集会及び総会を開催することになりました。

つきましては、別添要領に基づき、一般演題を募集いたしますので、業務多忙とは存じますが、貴管下会員に御周知くださいますようお願い申し上げます。

症例報告のみならず、現場での状況報告など、多職種の方からの演題を広く募集いたしますので、ぜひ御応募ください。

今年度は、開催日と場所が例年と異なります。ご注意ください。

なお、開催当日の詳細につきましては、後日改めてお知らせいたします。

記

- 1 開催日：令和6年9月7日(土)
- 2 会場：群馬大学医学部保健学科ミレニアムホール
- 3 内容(予定)：

総会及び表彰式 13:25~13:55

研究集会Ⅰ部 14:00~14:45 (一般演題)

特別講演 15:00~16:00

是松聖悟 教授(埼玉医科大学総合医療センター小児科)

『医療、保健、教育、福祉の連携が、笑顔の子どもを育む地域を創る』

研究集会Ⅱ部 16:10~17:20 (一般演題)

- 4 募集締切：令和6年7月26日(金)までに演題要旨を御提出ください。

- 5 申込先：群馬県小児保健会事務代行：株式会社 klar (クラール)

〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町 4-23-4

T E L : 027-260-9525 / F A X : 027-260-9322

E-mail : [gshoken-office@umin.ac.jp](mailto:gshoken-office@umin.ac.jp) (演題募集専用アドレス)

群馬県小児保健会ホームページ : <http://plaza.umin.ac.jp/gs-hoken/>

開催日が土曜日、場所が群馬大学となりますのでご注意ください。

※本案内を貴管下会員の皆様に広くお知らせくださいますようお願いいたします。

【群馬県小児保健会事務局】

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町 3-39-22

群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野内

群馬県小児保健会事務局(本嶋)

電話 : 027-220-8203

FAX : 027-220-8216

E-mail : [h-motojima@gunma-u.ac.jp](mailto:h-motojima@gunma-u.ac.jp)



## 令和6年度群馬小児保健会研究集会 演題募集要領

症例報告のみならず、現場の状況報告など、より多くの職種方からの御応募をお待ちしております。

### 1. 募集演題

小児保健に関するもの（以下の13のカテゴリーに分類しております）

### 2. 演題カテゴリー

番号	内容	番号	内容	番号	内容
1	育児	2	社会・環境	3	発育・発達・思春期
4	感染症・予防接種	5	医療・保健・福祉	6	歯科
7	慢性疾患	8	看護・ケア	9	栄養
10	新生児・未熟児	11	事故・救急・災害	12	国際保健・海外協力
13	その他				

### 3. 応募方法

演題要旨を作成の上、下記申込先にメール添付にてお申し込みください。

その際、上記の演題カテゴリー番号を要旨の右上に記載ください。

演題要旨は、作成の手引きをご覧の上、A4版縦置きで1ページとし、wordで作成してください。

作成いただきました演題要旨は小児保健会会報に掲載しますので、予め御了承ください。

### 4. 演題発表について

発表時間 1題7分の予定

### 5. 応募申込の締切

演題要旨の締切：令和6年7月26日（金）

※演題要旨が7月25日（金）までに提出が間に合わない場合は、下記申込先へ必ず御連絡ください。

### 6. 当日発表・視聴覚教材の使用について

当日発表用のPower PointはWindows版で保存し、8月29日（木）までに下記申込先にメール送信もしくはCD等のメディアの郵送をお願いします。

※動画やDVDの視聴などがある場合は、下記申込先へ事前に御連絡ください。

### 7. 研究発表の申込先及び視聴覚教材使用の申込先

群馬県小児保健会 事務代行：株式会社 klar（クラール）

〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町4-23-4 TEL：027-260-9525/FAX：027-260-9322

E-mail：[gshoken-office@umin.ac.jp](mailto:gshoken-office@umin.ac.jp)（演題募集専用アドレス）

群馬県小児保健会ホームページ：<http://plaza.umin.ac.jp/gs-hoken/>

### 8. その他のお問い合わせ先

群馬県小児保健会事務局（本嶋）

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町3-39-22 群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野内

TEL：027-220-8203/FAX：027-220-8216 E-mail：[h-motojima@gunma-u.ac.jp](mailto:h-motojima@gunma-u.ac.jp)

## 群馬県小児保健会 演題要旨 作成の手引き

### 1. 演題要旨の作成

- (1) 原稿はそのまま会報に印刷するので、Wordで作成してください。
- (2) A4版縦置きとして、1ページで作成をする。  
余白は左右2.0cm、上2.0cm、下3.0cm程度とる。
- (3) 文字のフォントはMS明朝とする。

### 2. 演題カテゴリーの記入（新たに追加となっております）

- (1) 演題募集要項の演題カテゴリー分類を参考に、表題の前に演題カテゴリー番号を記入する。
- (2) 演題カテゴリーは、セッション分けの参考にします。
- (3) 各カテゴリーの詳細な内容は、HP (<http://plaza.umin.ac.jp/gs-hoken/>)に掲載しております。参考にしてください。

### 3. 表題（タイトル）の書き方

- (1) 表題は、14ポイント程度で太字とする。
- (2) 表題が2行にわたる場合は、両方とも同じ字数にする。

### 4. 所属、氏名の書き方

- (1) 所属、氏名は参考1のように表題の下に1行おいて書く。
- (2) 共同研究者がいる場合、同一所属は連記する。この場合、発表者の氏名の前に○印をつける。

### 5. 本文の書き方

- (1) 本文は、所属、氏名の下に1行おいて書き出す。
- (2) 本文の書き方は、原稿の一般的な書き方による。
  - ア 文章の段落は、参考1を参照し、書き出しの段落は表示算用数字の1からとする。
  - イ 書き始め及び段落が変わる場合は、最初の1文字をあける。
  - ウ 句読点、かっこ等は、行の始めに来ないようにする。
  - エ 数字は途中で切らない。

### 6. 図・表の書き方

- (1) 必要に応じて図表を入れる場合は、本文との間を1文字分ける。
- (2) 規定の活字以外のものをしようする場合は、A4版に収まるように工夫して作成する。

### 7. その他

- (1) 本文には、研究の目的、方法、結果等を簡潔に書く。
- (2) プライバシー保護の為、下記の点にご留意ください。
  - 個人の特定可能な氏名・入院番号・イニシャルまたは「呼び名」は記載しない。
  - 日付は、個人が特定できないと判断される場合は、年月日まで記載可能とする。
  - 手術年月や入院年月等、他の情報を照合することにより患者が特定され得る場合、年齢の記載にご留意ください。
- (3) 提出された演題要旨について、書式等を修正することもありますので予め御了承をお願いします。

